

令和 4 年度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」

実績報告書

(グループ代表)
スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「令和4年度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	計	指定管理料	利用料金		
4月	1,564,540	375,000	1,189,540	1,229,642	334,898
5月	2,013,150	375,000	1,638,150	1,459,819	553,331
6月	1,354,380	375,000	979,380	1,514,184	▲159,804
7月	1,890,260	375,000	1,515,260	1,199,505	690,755
8月	2,027,500	375,000	1,652,500	1,434,216	593,284
9月	1,388,760	375,000	1,013,760	1,389,839	▲1,079
10月	1,728,080	375,000	1,353,080	1,336,537	391,543
11月	1,431,900	375,000	1,056,900	1,271,515	160,385
12月	1,620,470	375,000	1,245,470	1,422,539	197,931
1月	1,378,140	375,000	1,003,140	1,341,538	36,602
2月	1,305,600	375,000	930,600	1,314,306	▲8,706
3月	1,414,410	375,000	1,039,410	1,168,192	246,218
計	19,117,190	4,500,000	14,617,190	16,081,832	3,035,358

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4月	93隻	326,300円
5月	179隻	624,900円
6月	67隻	242,700円
7月	157隻	573,200円
8月	147隻	516,700円
9月	71隻	234,600円
10月	151隻	481,100円
11月	86隻	278,100円
12月	49隻	175,400円
1月	61隻	210,600円
2月	26隻	87,600円
3月	59隻	185,400円
計	1146隻	3,936,600円

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4月	2,378台	863,240円
5月	2,698台	1,013,250円
6月	1,997台	736,680円
7月	2,610台	942,060円
8月	3,278台	1,135,800円
9月	2,184台	779,160円
10月	2,188台	871,980円
11月	1,962台	778,800円
12月	2,960台	1,070,070円
1月	2,279台	792,540円
2月	2,385台	843,000円
3月	2,280台	854,010円
計	29,199台	10,680,590円

4 施設の管理に関する業務実施状況

(1) 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1回/1日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病虫害の点検 病虫害の駆除 剪定・除草	1回/年 1回/3月 適宜 適宜	1回/年 4回/年 3回/年 12回/年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回 ／年、施設によつて1回 ／月	全ての施設・設備 において月1回保守点検を行った	適正に行った ※通常点検は 毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 4,448,920 円

支出計 3,126,900 円

収支 1,322,020 円

令和4年度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	13,000	11,050	1,950
クルージング	79,500	28,900	50,600
レンタルBBQサービス	2,389,500	2,150,550	238,950
海王丸特別泊地一部有償提供	360,000	374,400	▲14,400
駐車場サービス券販売	1,606,920	562,000	1,044,920
計	4,448,920	3,126,900	1,322,020

(4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	2
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	45	0	45
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

苦情・意見等の内容	対応状況
<ul style="list-style-type: none">・ 泊地利用に伴うご意見 利用料金が高い。 多く寄港されているオーナーにポイント・ 泊地夜間利用への要望（恒例）・ 港内徐行をしない船による曳波被害・ トイレ及び施設内の利用時間を延長希望・ ゲストバースで給油が出来ないのか。	<ul style="list-style-type: none">・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。・ 現状ではポイントサービスは考えてない・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信を実施。・ 警戒船にて港内で最徐行のアナウンスを実施。・ 曳波をたてた船長に口頭での注意喚起を徹底。・ 海上保安庁へ巡視艇での見張り協力などの実施。・ 施設内の時間の延長はありません。・ 最寄りの給油所をご案内。

(5) アンケート結果

別添資料参照

(6) 運営上の問題等

近年、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、人と密にならないように海のレジャーを楽しむ方々が増加して船舶免許を取得され船を購入される方々が増加傾向で見られます。また、うらりゲストバースをご利用されます、お客様のプレジャーボートの平均サイズは、30FT～50FT クラスのご利用が多いですが、ここ 2～3 年程でコロナ禍の影響もあり大型艇（70FT～100FT クラス）をご購入され、横浜ベイサイドマリーナ等の大型艇係留バースに契約をされましたオーナーの方々が、うらりゲストバースのご利用を希望されますお客様が近年、目立ってきております。

また、最近のプレジャーボートのデザインは実用性より斬新なスタイルを重視している為、アクリル窓の面積が大きいうらりゲストバースに着岸・係留をされる時に、岸壁の防護用ゴムが、プレジャーボートのハル側アクリル窓にピンポイントで当たり、割れそうになり、スタッフが今まで以上に係留サポートに気を遣う事が増えて来ました。

現状でのうらりゲストバースでの限られた係留スペースでは、GW・ハイシーズンになりますと大型艇でのご利用のお客様を受入出来ずに他の係留可能な場所へ行ってしまいう毎年、残念な結果が起きております。

また、三崎に初めて寄港されるお客様も近年増加している為、三崎港内を徐行されないお客様も増加している中、うらりゲストバースをご利用されておりますお客様が、船から落水や船上でケガ等をされないよう、継続してベイマリーナ城ヶ島と協力をして警戒船にて「港内徐行協力」のアナウンスを船上より行っています。また、岸壁からの旗及び拡声器や SNS やホームページによる注意喚起を今年度も引き続き行い、ゲストバースをご利用される曳波を起こした船長には、直接お話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしております。

また、横須賀海上保安庁とも意見交換を随時行いプレジャーボート・ヨットの三崎港内での安全航行に伴う警戒の協力をお願いして行きます。

また、うらりゲストバースをご利用されますお客様は、近年小さな子供や高齢の方や女性の方も多くなって来ております。うらりゲストバースは岸壁なため潮位が大潮の時、また大潮でなくとも船からの乗り降りが困難であります。特に 4 月・5 月の大潮の日などは安全な乗降りが本当に難しく、怖く感じてしまいます。安全・安心にうらりゲストバースをご利用出来るよう将来的にバリアフリーへの対応を毎年のことですが希望致し

ます。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを引き続き継続して提供しております。適切及び安全な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフェンダー（防舷材）の無料貸し出しも継続しております。通常利用や荒天避難で入港されるお客様からも変わらず高い評価を頂いております。また、強風荒天時に避難入港されましたお客様には、気象海象についても最新情報等のご案内をして安全な係留・出港をサポートいたしております。

また、離着岸時操船が慣れていないお客様には、離着岸及び操船補助を行い安全にうらりゲストバースをご利用して頂き、次回もリピーターしてご利用頂ける様心掛けております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に分かりやすく提示し、平等利用の確保を継続して心がけております。

地域連携への取り組みとして、昨年度はコロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策により各種イベント等中止となりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染対策・予防措置を行いながら「三崎・城ヶ島花火大会」「三崎港町まつり」等各種地元イベントや釣り大会など積極的に協力をする事を努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することを継続しております。

また、(株)三浦海業公社とスバル興業(株)と合同で津波避難訓練・普通救命講習会・消防通報訓練・AED講習会・観光船の安全訓練を定期的にこれからも実施し災害時に慌てないスムーズな対応が出来るようスキルアップをしてまいります。また、接客セミナーの受講をすることによりサービス業における様々なお客様からのクレーム等の対応も速やかに出来るようにしてまいります。

「水難救済会・横須賀三浦消防・小型船舶安全協会安全指導員」等当該施設を利用したイベントはすっかり定着しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりイベント・合同訓練等はありませんでしたが、今後も協力体制を継続してまいります。

HP 及び SNS を活用して、各種イベント最新の情報やお知らせ等を利用者へ発信をしております。

(9) その他（自己評価、今後の課題等）

（自己評価）

今年の 3/21 をもって 18 都道府県に適用していた「まん延防止等重点措置」が解除され、東京都では 3/22～4/24 まで「リバウンド期間」そして、コロナ禍で迎える 3 度目のゴールデンウイークが始まり、これまでの「がまんのウイーク」から今年は、特段の制限なく外出が出来るゴールデンウイークともあり、5/3～5/5 はうらりマルシェ・交流広場・うらりゲストバースをご利用されますお客様で賑わいを見せておりました。また、うらりゲストバースをご利用されますお客様にもご協力を頂き、海上保安庁と海難事故ゼロキャンペーン協力を行いました。

6 月に入ると昨年より 19 日早い梅雨明けになり、梅雨明け後は連日 35℃超えの「日中外出危険レベル」的な猛暑が続きましたが、今まで自粛をして来ましたイベントがうらりマルシェ 2 階ウッドデッキにおいて、みうら・みさき海の駅「Urari Deck Festa」が開催されうらりマルシェで買い物されますたくさんのお客様たちで潮風を感じるステージイベントを楽しまれ賑わいを見せていました。

7 月に入ると暑さも更に厳しくなり 7/14 過ぎからは連日 35℃超えの「日中外出危険レベル」的な猛暑が月末まで続いている中、東京ではコロナ感染者数が急激に増加していると報道され、みうら・みさき海の駅「海の日・海の駅フェスティバル」の開催は今年も残念ながら中止となりました。また、観光バスツアーでのご利用客数は、減少しましたがマイカーでのご利用客数は昨年より増加傾向でした。

8 月に入ると「日中外出危険レベル」の熱中症警戒アラート発令的猛暑が続いている中、コロナ新規感染者数（第 7 波）が増加しているなかでの 3 年ぶりお盆に行動制限なしの為、ボードウォークでの「海辺のクラフト市」8/11～8/14 までイベント協力を行いました。また、ボート・ヨットもロングクルーズを予定されているオーナー様も多くまた 8/13・8/14 のお盆休み週末にかけて台風 8 号の接近も影響して、うらりゲストバースをご利用されますお客様が少なく賑わいに欠けました。また、プレジャーボートの火災事故等の報道もあり各スタッフへの注意喚起を徹底致しました。

9 月に入ると前半は若者の観光客が多く賑わいを見せていましたが、シルバーウイークの 2 週とも台風 14 号・15 号の接近に伴い交流広場・うらりゲストバースをご利用されますお客様が少なかったですが、9/25 のイベントの「芋煮ロックフェスティバル」も 3

年ぶりの開催でしたが日中から夕方まで多くのお客様で盛り上がっておりました。

10月にはいるとコロナ感染者数が、9月よりも減少傾向となっているなか観光バスツアー等で高齢者の観光客が増えて賑わいを見せていました。また、10月は本州に影響を及ぼす台風の接近も少なく天候にも恵まれうらりゲストバースをご利用されますお客様も多く賑わいを見せていました。イベント協力では「海辺のクラフトマーケット」や3年ぶりのつりイベント「つりジェンヌカワハギカワハギフェスタ in 三崎」は参加人数縮小ではありましたが150名の「つりジェンヌ」が参加されとても華やかなイベント開催となりました。

11月は、「三崎・城ヶ島花火大会」開催に伴い警戒船業務協力また「三崎港町まつり」開催に伴い無料体験モーターボートクルーズ協力を行いました。

12月は、コロナ感染者数がまた増加傾向と報道されている中、「みうら市民まつり」・「MEGURUプロジェクト・うらりぶらり航路」等イベント協力を行いました。

1月に入ると行動制限のない新年スタートは、年始イベント「元旦初日の出クルーズ」協力を行いました。素敵な初日の出クルーズを体験されましたお客様でうらりマルシェ・うらりゲストバースも早朝から賑わいを見せていました。また、三浦市消防出初式では各分団の消防車観覧パレードも開催され多くのお客様で三崎港うらり周辺が盛り上がっていました。また、出初式に伴う会場設営場所等などの協力を行いました。

1月の前半は、天候にも恵まれ寒暖差も気にしない程の穏やかな陽気でしたが、後半になると10年に一度の大寒波の影響もあり天候が良くとも寒暖差も激しく、うらりゲストバース・交流広場駐車場をご利用されますお客様は残念ながら少なかったです。

2月に入ると2/5から京浜急行沿線での「河津桜三浦海岸桜祭り」が開催されている中桜祭りを見に来られたお客様が三崎まで足を運んでくださる観光客も多く、桜祭りも開催期間が延長され3月の前半までうらりマルシェ・うらりゲストバース・うらり交流広場も多く観光客で賑わいを見せていましたが、後半は菜種梅雨や荒天が続きうらりゲストバース・交流駐車場をご利用されますお客様が少なく感じられました。

また、3/13からは「マスク着用は、個人の判断が基本」となり行動制限もなくなりましたが、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策・予防措置を取りながら、ご来場されますお客様ならびにスタッフの健康と安全確保を目的とした予防措置を考慮とし、日常生活での基本的感染対策の徹底継続をスタッフ一同行っております。

毎年の事ですが、ヒヤリハット検証では反省すべき点もいくつかありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより日々の安全管理を徹底してまいります。

泊地利用料金につきましては、件数は少なくなりましたが特にヨットでのご利用のお客

様から久しぶりにうらりゲストバースをご利用になり、料金内容についてお話はありますが、ご不満はほとんど聞かなくなりました。まだまだ、ご利用が初めてな方も多くゴールデンウィーク・ハイシーズン前にお問い合わせが多くあります。ご利用時間等について様々なご意見を頂きました利用者様には、出来るだけ丁寧な対応でご説明をさせて頂いております。

また、交流駐車場につきましてもクレームはほぼありませんが、コロナ禍においてワンボックスカーやキャンピングカーなどをご利用されますお客様も増えて来ている為、駐車スペースが狭く感じられます。

また、今年度も昨年同様に海業公社との連携や情報共有がスムーズに行われ、コロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策・予防措置を取りながら「三崎・城ヶ島花火大会の運営・警戒船業務」「カワハギ釣り大会」「うらりマルシェ新年イベント初日の出クルーズ」「鯛の稚魚放流・漁協等」「三崎港町まつり無料体験モーターボートクルーズ」等少しずつですがイベントも再開し各イベント協力を行いました。主催者から久々にイベントが開催出来たことに大変評価をえております。

また「海の駅フェスタ」、「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」、等イベントは残念ながら中止とさせて頂きました。

(今後の課題)

- ・「うらりマルシェ」「うらりカフェ・テイスト」「うらり・バーベキュー」や地元と連携した泊地及び駐車場利用率の更なる向上。
- ・三崎漁港内における曳波による被害、トラブル防止の為の安全航行について安全指導。
- ・充実したイベントの開催による利用者へのサービスの向上。
- ・海の駅繋がりイベント開催
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策・予防措置を取りながら安心して参加が出来る海辺のイベント開催。